

令和 元年度「校庭芝生化地域連携事業」実績報告書

区市町村名 清瀬

学校名 清瀬市 立 清瀬第三中学校

1 事業目的 協議会名 清瀬市立清瀬第三中学校芝生地等維持管理委員会

学校と地域が連携・協働した芝生の維持・管理及び活用等の仕組づくりを推進することを通して、子供の心身の成長・発達や地域の教育力向上を目指す。

2 主な取組と成果

- ・芝生の苗の植え付けにあたり、学校開放で校庭を使用している地域の方々と本校の部活動の生徒たちが協働して行い、芝生の維持・管理をしていく体制ができた。
- ・校庭芝生の大切さ、健康面での芝生の役割など、校庭芝生化の意義について共通理解が広がり、地域学校協働活動の取組が進み、教育力の向上が見られた。
- ・来年度は今年度の取組を広げ、更に芝生を植える面積を増やしていく予定である。

3 取組内容

○苗の植え付け前の状況

実施日：令和元年7月6日(土)

対象：地域の方、保護者、本校サッカー部

参加人数：50名

内容：ポットでの苗植え。苗植えを行うことにより、芝についての理解を深め、芝生を大切にする気持ちを育成した。



○今年度、苗を植え付けた後の状況(令和元年12月時点)



やや芝の面積が増えた。



植えた苗の7割が定着した。

- ・植えた苗が順調に育成している。
- ・教員が芝生を刈り、芝生の維持に努めている。

4 今後について

- ・肥料等を定期的に加え、植えた芝を育成していく。
- ・芝生の面積を更に増やしていく。
- ・地域の方々や保護者の方々、生徒たちに対し、校庭芝生化の意義への理解を進めるとともに、プロジェクトチームを立ち上げ、芝生管理を地域の方々と連携して行う。
- ・地域の方々と教職の芝生に対する関心を高め、地域と学校の協働事業を進めていく。
- ・学校便りや全校朝礼を活用し、地域の方々の協力のありがたさと芝生の大切さを指導する。
- ・芝生が増えてから、芝生の大切さを感じ取れるイベントを実施する。